



いずみ



和泉小の教育目標

かしこい子
やさしい子
たくましい子

令和3年2月1日発行

※人のために全力を尽くせる子

(Tel) 3480-3881 (Fax) 5497-7358 (HP) <<http://www.komae.ed.jp/ele/izumi/>> 校長 伊藤 栄司

周年行事の意義について考える

校長 伊藤 栄司

緊急事態宣言から3週間たち、感染者数の減少が見られるようになりました。まだまだ、気を抜くことはできませんが、これからも感染防止を徹底しながら指導を進めていきます。

さて、2月13日(土)は松原狛江市長をお招きし、本校20周年記念式典を挙行いたします。新型コロナウイルスの感染拡大状況から実施について悩みましたが、和泉小学校がこれからも、50年、100年と輝き続けることを願い挙行することとしました。

地域への感謝

周年行事を行う意義の一番は地域への感謝です。「子供たちの未来のために」と地域の方々の願いを実現する形で学校は設置されてきました。明治5年に公立学校が作られ始めた頃には、土地、建物、備品に至るまで地域の方の寄付によって成立した学校もあります。現代になり地方自治体(狛江市)が設置するようになってからも、先祖代々受け継がれてきた土地を子供たちのために手放して下さった方もいらっしゃいます。和泉小学校も近隣の方の協力があってこそできた学校です。卒業式や入学式・運動会に地域の方をお呼びして「皆さんのおかげで、子供たちは大きく育ちました。」と成長した姿を見ていただいているのも感謝の印の一つです。

さらに、和泉小学校は狛江第八小学校の校庭と校舎を引き継いでいますので、和泉小学校20年間と第八小学校26年間、合わせて46年間分の感謝を示す意義が式典にあります。

アイデンティティの確認

日本では10年や5年区切りの節目を大切にしている習慣があります。切りの良い数字の年に、一度立ち止まり考えることは、歴史を振り返ったり将来を見据えたりすることに適しているからです。

和泉小学校は創立以来1671名の卒業生を輩出しています。開校20年の節目は6年間学んだ校舎や友達、お世話になった先生や地域の人たちなど自らの人格を形成するうえで大きな影響を受けた豊かな思い出とともに「和泉小学校の卒業生である」と再認識する場でもあります。

第1回目の卒業生は32歳になっています。小学校時代を振り返り、今の自分を見つめなおす機会になるのも周年式典の良さです。20周年記念式典をきっかけに、自分のルーツを小学校時代に遡って見つけ出し、これからの生活に活かしていこうとする卒業生がたくさん現れてくれることを願っています。

また、在校生が20年間の歴史と伝統を振り返り、諸先輩方をお手本としながらこれからも頑張っていこうと決意を新たにできる機会にもなります。

3密を避けながら

式典に参加する児童は6年生102名とし、1m以上間をあけて体育館に座席を設置します。来賓は市長、教育長、市議会議長と地域の方を10名ほどとし、感染症対策を徹底し30分以内で式が終了するように計画しています。また、1～5年生は教室で生配信を見ながら参加します。

地域の方々に感謝を伝えるとともに、和泉小の素晴らしさを児童とともに再確認し、未来永劫バトンをつないでいく気持ちをもたせるための式典にしていきます。

2月の主な学校行事

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1日(月) 展覧会 1～3年(～2/7) | 15日(月) クラブ活動 |
| 4日(木) 交通安全指導日 | なわとび週間(～2/26) |
| 5日(金) 交通安全指導日 | 19日(金) 新1年生保護者会 午前授業(1～2年) |
| 9日(火) 展覧会 4～6年(～2/15) | 6年生 遠足 |
| 10日(水) 避難訓練 | 22日(月) クラブ活動(3年クラブ見学) |
| 12日(金) 5時間授業(全学年) | 25日(木) 6年生を送る会 |
| 13日(土) 特別時程 20周年記念式典 | |

【2月の生活目標 寒さに負けない体をつくろう】

タブレット型端末機の活用

副校長 石黒 重信

タブレット型端末機を使用し始めてから4か月が経過しました。2年生以上の学年は一人1台手元に端末機があるため、授業中必要な場面ですぐに取り出し活用することができています。今までのようにコンピューター室に移動し、パソコンを起動するまで待つ時間が省けるので、疑問に思ったことを調べたり、自分の考えを発信したりすることがすぐできます。

また、端末機には通信機能としての役割もあります。例えば、普段は絶対に入ることができない給食室を生中継し、調理員さんが働く様子を見たりインタビューに答えてもらったりするなど、教室に居ながら調理の様子を学ぶことができました。さらに、冬休みの宿題として取り組んだスクラッチJrでは、自ら様々な工夫を凝らしながら見事なプログラムを組み上げる児童がたくさん見られました。

その他にも自分の考えや意見を学級全員に発信したり、ノートを写真に撮り学習のまとめを学級全体で共有したりするなど新しい学び方が広がっています。

今後はタブレット型端末機を使いこなす技能を高めるだけでなく、情報や機械を正しく扱うモラルの面にも重点を置いて指導を進めていきます。

2月の来校予定日

スクールカウンセラー

○今村成子先生

1日(月)・8日(月)
15日(月)・22日(月)

教育相談員

○岩田智美先生

4日(木) 13:30~16:00
9日(火) 13:30~16:00
16日(火) 13:30~16:00
18日(木) 13:30~15:00
25日(木) 9:30~17:30

発達・ことばの教育相談員

○西川芳子先生

3日(水)・17日(水)

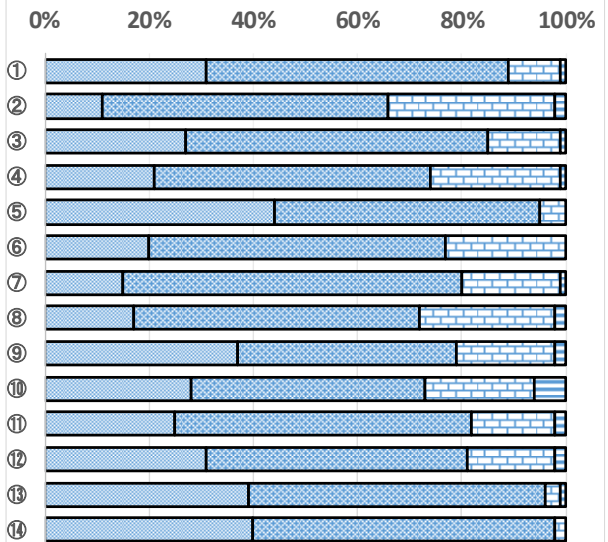
学校アンケート

教務部 担当 池下 陽郎

- ①お子さんは、楽しく学習に取り組んでいますか。
- ②お子さんは、学習の中で自ら課題を見つけ解決していますか。
- ③お子さんは、学習や生活の中で思いや気持ちを自分の言葉で表現していますか。
- ④お子さんは、進んで考え主体的に行動していますか。
- ⑤お子さんは、友達に声をかけ、仲良くしていますか。
- ⑥お子さんは、挨拶・返事・後始末を進んで行っていますか。
- ⑦お子さんは、自分のやるべきことがきちんとできていますか。
- ⑧お子さんは、言葉遣いに気を付けて生活していますか。
- ⑨お子さんは健康に気を付けながら、進んで運動に取り組んでいますか。
- ⑩お子さんは、栄養に関心をもち好き嫌いなく何でも食べていますか。
- ⑪お子さんは、途中で投げ出さず、最後までやり抜いていますか。
- ⑫お子さんは、家庭学習に継続的に取り組んでいますか。
- ⑬学校は、子供や保護者の話をよく聞き、必要な対応をしていると思いますか。
- ⑭学校は危険防止、災害への対応など、安全教育・対策を適切に行っていると思いますか。

学校評価アンケート

□①とても □②まあまあ □③あまり □④まったく



保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。和泉小学校の教育活動全体として肯定的評価をたくさんいただいています。一方で、「自ら課題を設定し解決したり、進んで考え主体的に行動したりする力(②・④)」「挨拶や言葉遣いに気を付けて生活する力(⑥・⑧)」に関する項目での肯定的評価が低い結果となりました。今後は課題解決を行うまでの道筋を明確にしたり、友達の考えと比較検討したりしながら学習を進めていきます。また、課題を解決する手段の一つとしてタブレット型端末機を活用した学習を進めていきます。

また言葉遣いの指導として、友達に「さん」を付けて呼ぶことに取り組んでいます。誰に対しても尊敬の気持ちをもって接することができるよう指導を続けていきます。現在、保護者アンケートをもとに来年度の教育計画を作成しています。子供たちがより生き生きと活動できる学校を目指していきます。